

様式第4号(第5条関係)

舞鶴市議会議長
鯛 慶一 様

令和4年12月27日

報告者 会 派 名 新政クラブ議員団

経理責任者氏名 野瀬 貴則



政務活動費収支報告書

令和4年度の政務活動費に係る収支報告書について、舞鶴市議会における会派に対する政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、下記のとおり提出します。

記

1 収入 1,194,963 円

2 支出 (単位: 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	259,150	視察旅費(岐阜県岐阜市・高山市・富山県小矢部市)
研 修 ・ 会 議 費	0	
広 報 ・ 広 聴 費	633,633	機関紙発行No. 18 Mo. 19
要 請 陳 情 活 動 費	0	
資 料 作 成 ・ 購 入 費	11,880	北近畿経済新聞
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
事 務 費	114,452	電話代、コピー機トナー代、NHK受信料等
合 計	1,019,115	

3 残余額 175,848 円

(注) 備考欄は、主たる支出の内訳を記入し、領収書の写しを添付すること。

調査研究費内訳書

実施日： 令和4年7月28日～29日

行先： 岐阜県岐阜市・高山市・富山県小矢部市

区 分			内 容	経費(円)	領収書 番号	備 考
交通費	鉄道	乗車券	東舞鶴-岐阜-高山-富山（往復）4名	57,200	1	
			西舞鶴-岐阜-高山-富山（往復）3名	42,900	1	
		特急券	東舞鶴-京都-岐阜-高山（往復）4名	59,680	1	
			西舞鶴-京都-岐阜-高山（往復）3名	42,180	1	
			高山-富山間の特急料金自己負担分7名	△ 13,510	1	1,930円×7人
		新幹線特急券				
	タクシー					
	その他					
宿泊費			オークスカナルパーク富山 8,500円×7名	59,500	1	
その他			旅行傷害補償 500円×7名	3,500	1	
			旅行手配取扱手数料 1,100円×7名	7,700	1	
合 計				259,150		

広報・広聴費内訳書

支出等年月日	項 目	経 費 (円)	領収書 番号	備 考
令和4年6月28日	機関誌No. 1 8 発行	362,076	2	
令和4年8月22日	機関誌No. 1 9 発行	271,557	3	
合 計		633,633		

資料作成・購入費内訳書

支出等年月日	項 目	経 費 (円)	領収書 番号	備 考
令和4年4月27日	北近畿経済新聞購読料	3,960	4	令和4年4月～6月分
令和4年8月17日	北近畿経済新聞購読料	3,960	5	令和4年7月～9月分
令和4年10月27日	北近畿経済新聞購読料	3,960	6	令和4年10月～12月分
合 計		11,880		

事務費内訳書

支出等年月日	項 目	経 費 (円)	領収書 番号	備 考
令和4年5月18日	NTT西日本	2,641	7	令和4年4月分
令和4年6月3日	NTT西日本	2,643	8	令和4年5月分
令和4年7月4日	NTT西日本	2,652	9	令和4年6月分
令和4年8月22日	NTT西日本	2,658	10	令和4年7月分
令和4年8月23日	文具	1,485	11	ボールペン10本
令和4年8月23日	文具	327	12	マグネットシート
令和4年9月12日	NTT西日本	2,643	13	令和4年8月分
令和4年10月3日	NTT西日本	2,643	14	令和4年9月分
令和4年10月3日	コピー機トナー	83,329	15	MF735C用カラー3本・黒2本
令和4年10月4日	本庁通話料	16	16	4～6月分
令和4年10月6日	文具	3,074	17	定規、クリアファイル、 ネームランドテープ
令和4年12月7日	NTT西日本	2,649	18	令和4年10月分
令和4年12月14日	NTT西日本	2,651	19	令和4年11月分
令和4年12月14日	本庁通話料	27	20	7～9月分
令和4年12月27日	NHK受信料(12/4分まで)	5,013	21	R4. 4. 1～12. 4
令和4年12月27日	本庁通話料	1	22	R4. 10. 1～12. 4
合 計		114,452		

#7

領収証

新時大建設株式会社

様

No.

★

¥272,660-

但

1977 年 8 月 8 日 上記正に領収いたしました



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

京都府舞鶴市字倉谷1248番地
株式会社京都交通社舞鶴営業所
TEL 0773-76-1374

コクヨ ウケ1097

網掛け部分には貼付けしないでください。

新政クラブ議員団の視察経費について

令和4年7月28日～29日の会派視察に係る視察旅費については、高山～富山間の特急乗車区間が100km未満であるため、この区間の特急料金を除いた金額を政務活動費からの負担とする。

記

【旅費】

請求金額：272,660円 … ①

高山～富山間(89.4km)の特急料金：1,930円/人×7人=13,510円 … ②

【支払額】

政務活動費からの支払い分 259,150円 (①-②)

所属議員からの支払い分 13,510円 (②)

上記のとおり相違ありません。

令和4年8月1日

新政クラブ議員団 幹事長 上野 修身 

領 収 書

舞鶴市市議会 新政クラブ様 令和 4 年 6 月 28 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円	現金	小切手	通	当座振込
	1	3	6	2	0	7	6		手形	支払期日	日	通

但 新政クラブレポート No.18 印刷代 ¥236,676-

5/10 朝刊入札送料立替代 ¥125,400-

上記の金額正に領収致しました



内 訳

税抜金額

消費税額



〒624-0816 舞鶴市字伊佐津341

TEL (0773) 75-2177(代) FAX (0773) 77-1388

領 収 書

舞鶴市市議会 新政クラブ様 令和 4 年 8 月 22 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円	現金	小切手	通	当座振込
	1	3	6	2	0	7	6		手形	支払期日	日	通

但 新政クラブレポート No.19 印刷代 ¥236,676-

8/12 朝刊折込料立替代 ¥125,400-

上記の金額正に領収致しました



内 訳

税抜金額

消費税額



〒624-0816 舞鶴市字伊佐津341

TEL (0773) 75-2177(代) FAX (0773) 77-1388

網掛け部分には貼付付けないでください。

理 由 書

新政レポート Vol.19 作成に係る支払いについて

令和4年8月12日発行の新政レポートVol.19(今期最終版)の作成及び新聞折込に係る経費支出については、P.4に「議員活動を振り返って」を掲載していることから、該当記事を掲載している紙面全面積を按分計算した金額を、下記のとおり請求金額から除外して、政務活動費を支払うこととします。

記

【按分計算】

該当記事掲載面積 $27.20\text{cm} \times 39.20\text{cm} = 1,066.24\text{cm}^2$

新政レポート全面積 $27.20\text{cm} \times 39.20\text{cm} \times 4 \text{ ページ分} = 4,264.96\text{cm}^2$

面積比率 $1,066.24\text{cm}^2 \div 4,264.96\text{cm}^2 = 0.25$

作成料及び新聞折込料 合計金額 362,076 円 … ①

按分計算 $362,076 \text{ 円} \times 0.25 = 90,519 \text{ 円} \dots \text{②}$

【支払額】

政務活動費からの支払い分 271,557 円 (①-②)

所属議員からの支払い分 90,519 円 (②)

上記のとおり相違ありません。

令和4年11月22日

新政クラブ議員団 幹事長 上野 修身



証 領 受 兼 求 書 払 込 替 振

口座記号番号	[Redacted]										通常払込 料金加入 者負担
	[Redacted]										
加入者名	株式会社 北近畿経済新聞社										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
					3	9	6	0			
ご依頼人	おなまえ 舞鶴市北吸1044 舞鶴市議会事務局 新政クラブ 様										
料金備考	料金 N94190001 04-04-27 高野女布 簡易郵便局 口座払 (4730)										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

#4

証 領 受 兼 求 書 払 込 替 振

口座記号番号	[Redacted]										通常払込 料金加入 者負担
	[Redacted]										
加入者名	株式会社 北近畿経済新聞社										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
					3	9	6	0			
ご依頼人	おなまえ 舞鶴市北吸1044 舞鶴市議会事務局 新政クラブ 様										
料金備考	料金 N94120003 04-08-17 高野女布 簡易郵便局 口座払 (4730)										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

#5

証 領 受 兼 求 書 払 込 替 振

口座記号番号	[Redacted]										通常払込 料金加入 者負担
	[Redacted]										
加入者名	株式会社 北近畿経済新聞社										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
					3	9	6	0			
ご依頼人	おなまえ 舞鶴市議会事務局 新政クラブ 様										
料金備考	料金 N94190002 04-10-27 高野女布 簡易郵便局 口座払 (4730)										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

#6

網掛け部分には貼付けないでください。

電話料金等領収証
(Receipt)

#7

ご請求番号

4037975685131

お客さま氏名

新政クラブ議員団

様

金額

2022年 4月分

¥2,641

うち、滞残繰当戻

240円

西日本電信電話株式会社

京都支店

お客さまからの

料金お問合せ先 (無料)

0120-747488

収入印紙貼付欄

22,510

領収日付印

(お客さま)

通常払込料金加入者負担

電話料金等払込受領証兼収入金額収控

ご請求額

¥2,643

ご請求番号

5067575887346

西日本電信電話株式会社

00140-7-900500

2022年 5月分 お支払期限 6月10日

お客さま氏名

新政クラブ議員団 様

収納連絡先 (金融機関専用)

0120-017669

N94150002

04-06-03

高野女布

簡易郵便局

口座振

(44730)

(金融機関等保管)

#8

通常払込料金加入者負担

電話料金等払込受領証兼収入金額収控

ご請求額

¥2,652

ご請求番号

6097176089563

西日本電信電話株式会社

00140-7-900500

2022年 6月分 お支払期限 7月11日

お客さま氏名

新政クラブ議員団 様

収納連絡先 (金融機関専用)

0120-017669

N94180004

04-07-04

高野女布

簡易郵便局

口座振

(44730)

(金融機関等保管)

#9

網掛け部分には貼付しないでください。

電話料金等領収証
(Receipt)

#10

ご請求番号
8017876291782

お客さま氏名
新政クラブ議員団 様

金 額
2022 年 7 月分
¥2,658
うち、消費税相当額 241円

西日本電信電話株式会社

京都支店
お客さまからの
料金お問合せ先 (無料)
0120-747488

収入印紙貼付欄

領収日付印

(お客さま)

通常払込料金加入者負担

#13

電話料金等払込受領証兼収入金額収控

ご請求額 ¥2,643
ご請求番号 9047776494003

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

2022 年 8 月分 お支払期限 9 月 1 日
お客さま氏名
新政クラブ議員団 様

収納連絡先 (金融機関専用)

0120-017669

N94130007

04-08-31
高野女布
簡易郵便局

口座振

領収日付印

(44730)

(金融機関等保管)

通常払込料金加入者負担

#14

電話料金等払込受領証兼収入金額収控

ご請求額 ¥2,643
ご請求番号 5067976696226

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

2022 年 9 月分 お支払期限 10 月 1 日
お客さま氏名
新政クラブ議員団 様

収納連絡先 (金融機関専用)

0120-017669

N94160004

04-10-03

高野女布
簡易郵便局

口座振

領収日付印

(44730)

(金融機関等保管)

欄外部分には貼付しないでください。

#11

新文具館 舞鶴店
京都府舞鶴市清道341-1
TEL:0773-77-1088

※※お買上明細※※

2022/08/23(火) 13:57 店0002 No 0039
担当者 1001:スタッフ

コード	数	品名	単価	金額
-----	---	----	----	----

4902506401779	10%	BP Calme0.7mm ブラック	1,500	1,350
---------------	-----	--------------------	-------	-------

10%外税対象額	1,350
消費税(10%)	135

合計 10点 ¥1,485

お預り ¥10,005
お釣り ¥8,520

お買上げありがとうございました



0202208230039000

#17

振替払込請求書 兼受領証	
振替払込金 加入者負担	
加入者氏名	SMBCファイナンスサービス 株式会社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 3 0 7 4
ご依頼人住所氏名	**** 新政クラブ
口座番号	89348959 アスクルご利用代金
科金	日附印 N94190005 04-10-06 高野女布 簡易郵便局
備考	口座払 (44730)

この受領証は、大切に保管してください。(CVS等店舗)

#12



264 西舞鶴M店 TEL:0773-78-2050

毎度お買上げありがとうございます

2022年 8月23日(火)14:17 #000002
028521磯井 3777

外10 1618 マグネットシート 白
3枚入り ¥298
P4997634023313

小計	¥298
(外税10%対象額	¥298)
外税額 10%	¥29
買上点数	1点

合計 ¥327
お預り ¥500
(内消費税等 ¥29)
お釣り ¥173

軽8は軽減税率対象
合計獲得ポイント 1P

*****会員募集中*****



返品は1週間以内にレシートと商品
をお持ちください

領収書貼付台紙

【領収書貼付欄】

発行日:2023年05月19日

アスクルご利用明細書(Web版)

ご利用期間:2022/09/01~2022/09/30

お問い合わせ番号 89348959

パソコンサービス内
新政クラブ

様

TEL: FAX:

お支払い方法▼ 月締め請求書払い

アスクル担当販売店

株式会社黒田生々堂
アスクル事業部
大阪府大阪市中央区
南久宝寺町1-4-9

573078 036

TEL: 06-6268-0255

担当: アスクル担当者

ご利用額

3,074 円

10%	3,074円	うち消費税等(	279円)
8%[軽]	0円	うち消費税等(	279円)
8%	0円	うち消費税等(	0円)
非課税	0円	うち消費税等(	0円)

月日 / 伝票番号 / 取引区分 お申込み番号 / 商品名	数量	単価(円) (税込)	金額(円) (税込)	備考	税率/クリーフ
09/21 24497848					
596223 アスクル クリアーホルダー A4 1枚(100枚) スタンダード フ	2	868	1,736		10.0
842327 伊藤忠リーデイルリンク アクリル定規 メタルガイド付き 30cm	1	148	148		10.0
331541 ネームランド テープ スタンダード 幅24mm 白ラベル(黒文字) XR-24	1	1,190	1,190		10.0
		小計	3,074	新政クラブ様ご発注分	

本「ご利用明細書」について

この「ご利用明細書」は、一ヶ月のご利用明細を集計したものです。お支払い先が異なるご利用明細については、別帳票で出力できます。

別途お手元にお届けするご請求書と内容・金額が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

実際のご請求額やご請求の明細につきましては、別途お手元にお届けするご請求書をご確認ください。

ご請求についてご不明点がございましたら、右上に表示されておりますアスクル担当販売店にご確認ください。

[軽]は軽減税率(8%)対象商品です。

網掛け部分には貼付しないでください。

領 収 証

#15

No.

4年/0月3日

新政クラブ

様

金額

¥83,329-

消費税額等

%

現 金

小切手

但し

付金にて

手 形

/

上記の金額正に領収いたしました



舞vent
マイイベント

〒624-0822 京都府舞鶴市七日市298-3
TEL 0773-76-2838



縦掛け部分には貼付しないでください。

舞鶴市

#16

納入通知書兼領収証書 ㊤

市区町村コード				口座番号				加入者名					
2	6	2	0	2	1	01060-1-960086				舞鶴市会計管理者			
住所		京都府舞鶴市字北吸1044番地議会事務局 内											
氏名		新政クラブ議員団 様											
令和		4		年度		伝票番号		04-011521		現年			
会計名		01 一般会計											
款 23		項 04		目 04		節 03		細節 02		細々節 01			
金額		16 円											
内容		通話料 第1四半期											
所属		203010 資産マネジメント推進課・全係											
納期限		令和 年 月 日											
上記のとおり納付してください。 令和 年 月 日						領収日付印							
舞鶴市長													
上記のとおり領収しました。 (納付者保管) この領収証書は5年間大切に保存してください。													
◇ 納付取扱金融機関等 ◇													
☐ 舞鶴市役所 ☐ 京都銀行・福井銀行・福邦銀行 京都北都信用金庫・近畿労働金庫 京都丹の国農業協同組合 京都府信用漁業協同組合連合会・京滋信用組合 ☐ ゆうちょ銀行・郵便局 (近畿2府4県に限る)													
(全店舗)													

納付部分には貼付付けないでください。

領収書貼付台紙

【領収書貼付欄】

電話料金等領収証
(Receipt)

コンビニ支払専用
Only for payments at
a convenience store

お客さま氏名 新政クラブ議員団
様

の順にのり付けしてください。

ご請求番号
6097575078561

2022年10月分

金額 ￥2,649

うち、消費税相当額 240円

西日本電信電話株式会社

京都支店

料金お問合せ先(無料)

0120-747488

収入印紙貼付欄	領収日付印
---------	-------

(お客さま)

満たした領収書・受領書をご提出ください。

あるもの

している会派名としてください。

もの

かかる但し書き(単価×数量)が記載されているもの

消印の押印がされているもの(金額が5万円以上の場合)

は担当者の印が押されているもの

は、枠をまたいで貼付いただいても構いません。

を公開するため、領収書が重ならないように貼付してください。

は貼付不要です。

っている場合は切り取らずにご提出ください。

電話料金等領収証
(Receipt)

※ 領収書は支出一覧表の

#18

ご請求番号

8027275280779

お客さま氏名

新政クラブ議員団

様

金額

2022年11月分

¥2,651

うち、消費税相当額

241円

西日本電信電話株式会社

京都支店

お客さまからの

料金お問合せ先(無料)

0120-747488

収入印紙貼付欄	領収日付印
---------	-------

(お客さま)

ださい。

#19

※ 領収書は支出一覧表の

欄】

ください。

網掛け部分には貼り付けないでください。

舞鶴市

さい。

提出ください。

。

が記載されているもの
(金額が5万円以上の場合)
もの

いても構いません。
ならないように貼付してください。

ご提出ください。

さい。

#20

い。

納入通知書兼領収証書 公

市区町村コード	口座番号	加入者名
2 6 2 0 2 1	01060-1-960086	舞鶴市会計管理者
住所	京都府舞鶴市字北吸1044番地議会事務局 内	
氏名	新政クラブ議員団 様	
令和 4 年度	伝票番号	04-014923 現年
会計名	01 一般会計	
款 23 項 04 目 04	節 03 細節 02 細々節 01	
金額	27 円	
内容	通話料 第2四半期	
所属	203010 資産マネジメント推進課・全係	
納期限	令和 年 月 日	
上記のとおり納付してください。 令和 年 月 日 舞鶴市長		領収日付印 
上記のとおり領収しました。 (納付者保管) この領収証書は5年間大切に保存してください。		
◇ 納付取扱金融機関等 ◇ ○舞鶴市役所 ○京都銀行・福井銀行・福邦銀行 京都北都信用金庫・近畿労働金庫 京都丹の国農業協同組合 京都府信用漁業協同組合連合会・京滋信用組合 ○ゆうちょ銀行・郵便局 (近畿2府4県に限る)		

(全店舗)

領収書貼付台紙

舞鶴市

納入通知書兼領収証書 ㊤

市区町村コード	口座番号	加入者名
2 6 2 0 2 1	01060-1-960086	舞鶴市会計管理者

住所	舞鶴市字北吸1044番地議会事務局内
----	--------------------

氏名	新政クラブ議員団 様
----	------------

令和 4 年度	伝票番号	04-016483	現年
---------	------	-----------	----

会計名	01 一般会計
-----	---------

款 23	項 04	目 04	節 01	細節 09	細々節 05
------	------	------	------	-------	--------

金額	5,013 円
----	---------

内容	議会会派分NHK受信料(12/4まで分)
----	----------------------

所属	203010 資産マネジメント推進課・全係
----	-----------------------

納期限	令和 年 月 日
-----	----------

上記のとおり納付してください。 令和 年 月 日	領収日付印
舞鶴市長	

上記のとおり領収しました。
(納付者保管)
この領収証書は5年間大切に保存してください。

◇ 納付取扱金融機関等 ◇	
○舞鶴市役所	
○京都銀行・福井銀行・福邦銀行	
京都北都信用金庫・近畿労働金庫	
京都丹の国農業協同組合	
京都府信用漁業協同組合連合会・京滋信用組合	(全店舗)
○ゆうちょ銀行・郵便局(近畿2府4県に限る)	

い。

出ください。

記載されているもの
(金額が5万円以上の場合)
の

いても構いません。
ならないように貼付してください。

提出ください。

い。

#21

さい。

網掛け部分には貼り付けないでください。

領収書貼付台紙

舞鶴市

い。

出ください。

記載されているもの
(金額が5万円以上の場合)
の

いても構いません。
らないように貼付してください。

提出ください。

い。

#22

い。

網掛け部分には貼り付けないでください。

納入通知書兼領収証書 公									
市区町村コード					口座番号		加入者名		
2	6	2	0	2	1	01060-1-960086		舞鶴市会計管理者	
住所		舞鶴市字北吸1044番地議会事務局内							
氏名		新政クラブ議員団 様							
令和	4	年度	伝票番号		04-016471		現年		
会計名		01 一般会計							
款	23	項	04	目	04	節	03	細節	02
金額		1 円							
内容		議定会派通話料(10/1~12/4分)							
所属		203010 資産マネジメント推進課・全係							
納期限		令和 年 月 日							
上記のとおり納付してください。 令和 年 月 日						領収日付印			
舞鶴市長						 			
上記のとおり領収しました。 (納付者保管) この領収証書は5年間大切に保存してください。									
◇ 納付取扱金融機関等 ◇									
○舞鶴市役所 ○京都銀行・福井銀行・福邦銀行 京都北部信用金庫・近畿労働金庫 京都丹の国農業協同組合 京都府信用漁業協同組合連合会・京滋信用組合 ○ゆうちょ銀行・郵便局 (近畿2府4県に限る) (全店舗)									

“議員力”が見える 『一般質問』とは

舞鶴市議会は、議会機能の充実に向けて日々取組をしています。その一つをご紹介します。

舞鶴市議会は、毎回の議会をYouTubeで配信をしています。議会で一般質問は、議員にとって、わがまちの政策に向けての執行機関に監査・提案のできる議員力を問われるものでもあります。より効果的な一般質問が、できる議員力をつけるため、継続して研修を実施しています。

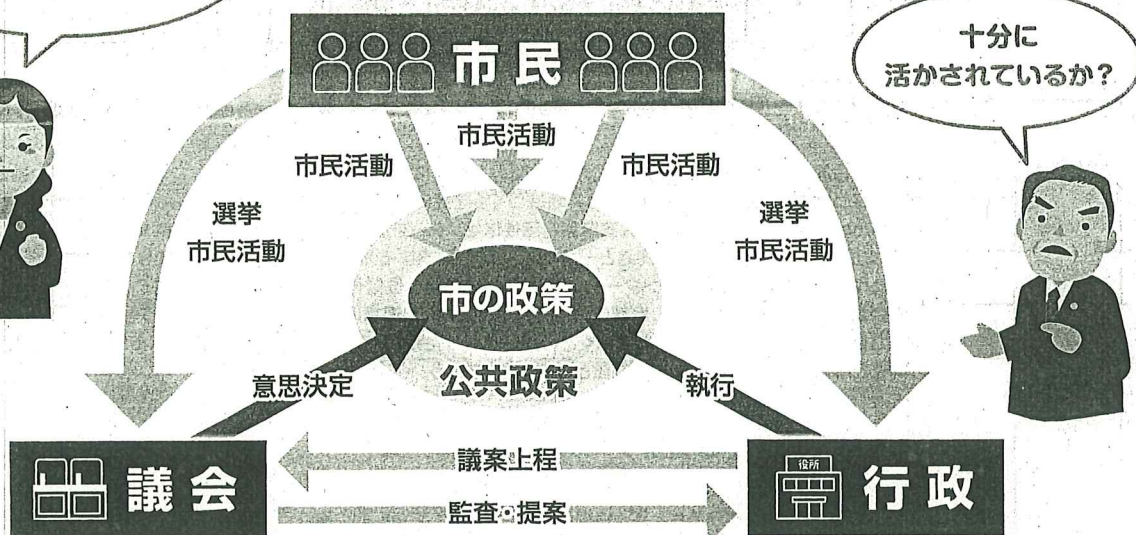


議員研修会 ～政策議会の一般質問～

目的は、定例会での
「一般質問」の質向上です。

- ◎ 議員にとって、「一般質問」は、議員が、議員として+政治家として自分の活動と知見を集約してわがまちの(政策・制度)の争点を提起し、監査・提案できる機会なのです。
- ◎ 議会にとって、議会の一部である議員が行政の政策執行のありかたに監査・提案することで自治体政策を間接的に制御する機会でもあります。

十分に
活かされているか?



機能する一般質問の在り方

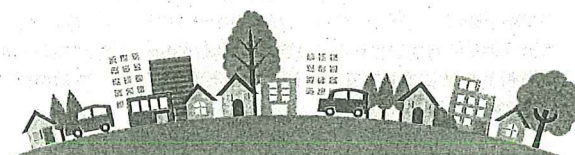
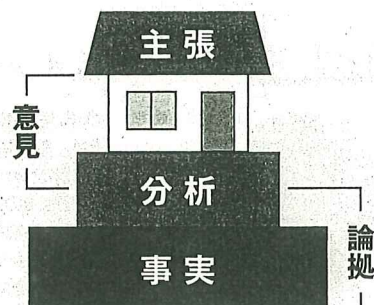
機能する一般質問であるために、論点を構造化すると

- 一般質問は「事実」「分析」「主張」で構成
- 一般質問の論点整理が重要
- 大前提: その質問で「まちはよくなるか?」、そのために「何を問いたさうのか?」
- その論点は、監査機能を果たすのか? 政策提案機能を果たすのか?

いい質問とはどんな質問か?

監査機能、政策提案機能を果たしているか?

- 何が問題なのか明確で、その論点提起に「納得」させられるか?
- 問題を「問題だ」と言える必要な情報が入っているか?
- 政策提案が具体的か、わがまちの状況を反映しているか?
- 一般質問の議論を通じて「納得」にたどり着く(議論という対話)





◆ITを活用した心が通う便利で
心豊かな田舎暮らしの実現に向けた
令和4年度当初予算を可決

◆大雪による雪害支援や新型コロナウイルス
感染症対策で早期に議決を要する
令和3年度補正予算を可決

◆京都舞鶴港既存航路の維持支援や
交通安全推進事業を含む令和3年度
補正予算を可決

◆「ロシアによるウクライナへの侵略を非難する
決議」を議会提案し「全員賛成」で可決

代表質問

子どもを取り巻く良好な環境づくりについて



上野 修身

一方、市長が施政方針で述べられたように、虐待、生活困窮、ヤングケアラー、いじめ、不登校など、子どもや家庭が抱える課題には様々な要因があり、子どもに関連する機関が連携して対策を講じていくことが、より重要であると考えます。

そのような中、市として、子どもを取り巻く良好な環境づくりについて今後どのように取り組まれるのか伺う。

【質問】 多々見市政では、これまで子育て環境日本一を目指し、あそびあむや舞鶴こども園の整備をはじめ、中学校給食の導入、乳幼児教育ビジョンや教育振興大綱に基づく事業展開など、0歳から15歳までの切れ目ない質の高い教育の充実や、医療的ケア児、ひとり親家庭など、様々な課題を抱える子どもや家庭に対する支援に取り組んでこられた。

そうした取組が2022年版「住みたい田舎」近畿エリアのベストランキングで、子育て世代が住みたいまちに舞鶴市が1位に選ばれたことにつながっていると考えます。

【答弁】 子どもにとっての家庭は、安心できる居場所であり、家庭での親との触れ合いで生まれる愛着心は、人に対する信頼感を育み、自己肯定感を高め子どもの社会性を醸成する。このように、家庭は、子どもの育ちを支える上で重要な役割を持っており、家庭で子育て中の親が、子どもとの絆を深め、健全な育成ができるよう、地域とも連携を図りながら子どもを育む環境整備とサポート体制に取り組んでいくことが、安心して子育てしやすいまちの実現につながると考える。

そのための体制として、健康・子ども部、市民文化環境部、福祉部及び教育振興部の横断的連携による「子どもの豊かな育ちを支える環境づくり推進本部」を令和4年4月に設置し、児童虐待や生活困窮、ヤングケアラーなど、子どもの権利を侵害する実態や潜在化している問題を把握し、その未然予防や発現後の的確な対応策等について検討、推進していくとともに、子どもの人権を擁護し、未来を担う子どもたちが希望ある人生を歩んでいけるよう全力を挙げて取り組んでいく。

一般質問

1. 加佐地域活性化センターの役割を問う



今西 克己

【質問】 住みたいまちとして、本市への移住の関心がさらに高まることが見込まれる中、加佐地域の魅力ある地域づくりを更に積極的に推し進めるため、令和4年度から加佐地域農業農村活性化センターを加佐分室に移転・集約し、加佐分室、加佐公民館と一体的に業務を実施する加佐地域活性化センターを設置。このセンターを地域活性化の拠点と位置付け、市職員が現地現場に積極的に入り、地域住民や団体等との強固な連携のもと、多様な交流推進施策などを展開していくとの説明を受けたが、その目指す方向性と所管各部の連携、地域拠点施設としての役割を問う。

2. 本市の盛土対策を問う

【質問】 本市では、近年、過疎化とともに中小河川沿いの空き地や耕作放棄地となった田畑、また、山あいの谷間に土砂等が搬入され場所によっては、たい積し盛土となっている。特に不適正で災害リスクの高い土砂等のたい積は、放置すれば盛土になってしまう可能性が極めて高い。災害の未然防止の観点から本市の対策を問う。

【答弁】 京都府と連携して 取り組んでいく

本年3月、盛土規制法案が閣議決定された。農地法、法定外公共物管理条例等により京都府と連携しながら、不適切な盛土についての処置や監視を行い、安全安心の確保を第一として適宜適正な対策に努める。

【答弁】 地域団体と連携して取り組んでいく

新たに設置する加佐地域活性化センターでは、従来の活動に加え、地域課題への対応や、魅力ある地域づくりを推進するため、新たな事業についても加佐ふるさと塾や地域関係団体と連携して積極的に取り組んでいく。あわせて、地域農業者との関係強化や利便性向上のため、各種交付金や有害鳥獣対策の現地現場確認業務など地域に寄り添った行政窓口としてのサテライト機能についても強化していく。

一般質問

除雪に対する支援の拡充が必要では



野瀬 貴則

他にも通学路において除雪車の通った後にできる雪塊によって通学路が通行できず、子どもたちが車道を歩くことになる箇所があったり、多くの通学路の除雪は地域の方が自主的に行っている現状がある。地域と学校が連携するために学校から保護者や地域に対して支援を訴えかける必要がある。生活道路や通学路における除雪支援に対する市の考えを問う。

【質問】 今季は大雪の年であり12月27日には最深積雪71cmを記録し、12月の降雪量として観測史上1位となる、まさに想定外の大雪であった。高齢者の一人暮らしや核家族化など様々な要因で地域の除雪力は低下しており、住民の人力によって生活道路全てを除雪することは大変困難であった。住宅地の至るところで車がスタックしてしまい、道路を塞ぐなど多くの影響が発生した。山間部等の自治会には市が除雪機を貸与しているが、それ以外の自治会にも除雪機の貸与などの支援が必要と考える。

【答弁】 除雪協力をお願いを続けていく

今年には近年にない大雪であり、地域の皆様が、除雪に苦勞されたことは十分認識しており、地域の高齢化で雪かきができないというご意見も多く伺った。今後も自治会など各種団体の皆様と協力し、対応しなければならないと考えている。市街地への除雪機の貸与については高齢化や人口減少が続く今日では、自治会の負担増が深刻な課題であり、自治会支援の在り方の中で検討を行う。

通学路の除雪と安全対策については児童生徒に安全確認の徹底を指導しており、引き続き地域や見守り隊の方々にご協力いただきたいと考える。除雪体制についても日頃から沿線のご家庭や地域の方々にお世話になっているところであり、今後も、ご協力をお願いしてまいりたいと考えている。

市役所前駐車場の管理運営について



鯛 慶一

質問 市役所前駐車場は、赤れんがパーク来場の方など日々利用客が増え、それに伴い駐車車両の増大が現れている。現状はゲートもなく無料で車が止められ、用途外駐車をしている方がいる。

駐車場管理が必要な時期が来ている。市役所周辺駐車場は現在自由に駐車できる状態であるが、長時間駐車や夜間駐車等、目的外駐車があり、来庁者が駐車できないなど、支障を来している。市役所周辺駐車場の管理としてゲート設置等について市の考えを伺う。

さらに、自然の豊富な舞鶴市役所に、現状ある緑地は必要なのか。

入口正面の緑は、市役所の顔の部分であり、また車の出入りを管理

する観点からもこの部分は必要かと思うが、それ以外の部分は必要ないと思う。

また人工的な自然は手入れや予算が必要である。来庁者の利便性、経費の観点から駐車スペースを増やすことにシフトしてもよいと考える。市役所周辺駐車場が慢性的に不足している中、市役所前にある正面入口から見て左右の緑地を駐車場として整備する考えがないか伺う。

答弁

市役所周辺には本庁舎前と体育館前に200台弱の駐車スペースがある。しかしイベントや期日前投票などが行われる場合駐車場が満車になり市民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしている。

また自由に出入りできる無料の駐車場であることから目的外の長時間駐車も見受けられる。今後利用者増大が予想されることからゲート整備を含め入退場管理を行うことが必要と考えている。

さらに市役所前緑地の有効利用については、駐車場不足が顕著な現状を考えると利用状況にあった駐車場整備の対象として検討する必要があると考える。

舞鶴市赤れんが周辺等まちづくり実施計画において、令和4年度に実施予定の設計業務の中で、緑地を含むスペース全体の有効活用などについて検討する。

待機児童について



水嶋 一明

質問 本市では、令和2年度4月には14人、令和3年度4月には2人の待機児童があったが、待機児童の解消につながる保育士の確保に向けて、家賃補助や就労奨励金などの対策に取り組んでこられた。

また、シオン幼稚園のように認定こども園に移行され、3号認定の定員が増員することは、乳幼児教育の充実にもつながり、「子育てしやすいまち・舞鶴」の実現を図る上で重要な取組である。

現在の待機児童の現状はどうなっているのか、尋ねる。

答弁

本市では、令和2年度から、施設の定員が100%を超えない園があったにもかかわらず、これまでから懸案であった保育士不足により、待機児童が発生していた。

こうした事態を解消するため、令和2年4月から、求職者と現役保育士を対象とした保育士就業相談窓口を市乳幼児教育センター内に開設したほか、保育士に対する処遇改善においても、質の高い保育を日々実践していただいている保育士に対して、本市独自の賃金上乘せ補助として、月額8千円を1万2千円に増額し、さらに、その対象を常勤保育士だけでなく短時間勤務の保育士にも拡大した。

また、令和3年度には、いわゆる3号認定(0歳児から2歳児)の子どもの利用定員を設定している民間保育園や民間認定こども園に常勤保育士として採用された場合、最大50万円支給する「就労奨励金」の創設や月5万円の家賃補助等を実施してきた。そのほか、保育士の負担軽減のためのICT化の取組など離職防止にも努めてきた。

そうした、取組の結果、保育士の離職防止も含めた保育士確保につながり、令和3年10月には待機児童が解消され、また、令和4年度も年度当初において、待機児童は発生しない見込みとなっている。

「舞鶴地域麻酔診療支援センター」と「周産期医療支援」について



田畑 篤子

質問 市長は、今後について、公的4病院の特色ある機能をさらに充実させ、連携を深化させることにより市全体で総合的に地域医療が機能する体制を推進するとともに、市民の皆様が安全安心に暮らすことができる医療の確保を図ると述べられた。現在、地域医療の在り方も、医療体制や内容も変化している。市としての「地域医療」計画が、市民への安全安心な医療体制に向けた懸命な努力だということを分かりやすくご説明いただきたい。

まず、「舞鶴地域麻酔診療支援センター」設立について、設置される場所、配置医師数などについてお尋ねする。また、急性期の3病院への効果的な運用方針について。次に「周産期医療について」本来なら統合が望ましいが、様々な課題により実現はしていない。行政が連携し機能することで周産期が救われるとしたら期待したい。周産期の医療体制確保に向けた支援強化について問う。また京都府北部唯一のNICUを持つ病院との連携についても問う。

答弁

市内における麻酔科医不足の状況が発生したことで、安定的な医療確保において懸念される状況となり、令和2年2月京都府知事に対し本市への麻酔科医派遣の要望を行った。京都府・府立医大・公的3病院・本市間で協議を重ねた結果、合意に至り現在、準備を進めている。場所は、舞鶴医療センター内とし、医師数は複数名予定であり体制等、検討を進めている。公的3病院での「患者情報共有システム」導入により安全安心な麻酔診療に繋げてまいる。

次に、「周産期医療支援」に関しては、担当課長を配置し周産期に関する病院・施設の現場に入り各種課題を把握し、必要な調整を行うなど連携を図ってまいる。NICUを有する、舞鶴医療センターは、新生児医療の拠り所であり周産期を支える施設であることから十分に連携を図ってまいる。

確実な市政運営と将来を

見据えた予算編成

野瀬 貴則

3月定例会に上程された全議案に対し賛成する。

令和4年度舞鶴市一般会計予算では、予算総額359.5億円となり、歳入において自主財源である市民税収入が増収予想となるなど、明るい兆しも見えつつある。ふるさと応援寄附金も倍増の約1.2億円であり、財源獲得手段も工夫を重ね積極的に実施している。

歳出では、全世代の市民に学びを提供する中央図書館の建設も視野に入れた舞鶴市図書館基本計画の策定をはじめ、加佐地域と大浦地域に活性化センターを設置し、地域課題と向き合った地域活性化の推進、更に西消防署と中出張所を統合する移転整備計画と、6消防本部の広域連携による消防指令センター整備での新たな消防体制の構築などが提案された。

ビヨンド・コロナ社会を見据えつつ、まちづくり戦略で重点施策としている、子育て、教育、医療、福祉、防災、地域経済の活性化の実現と持続可能な本市の未来像を意識した予算であり賛成する。

同水道事業会計予算では給水戸数、年間総給水量の減少に伴い、水道事業収益は毎年減少を免れない状況である。令和6年には料金改定が予定されているが、収益改善に積極的に取り組まれており、窓口業務や浄水場の操業業務での民間委託も適宜進め人件費の圧縮にも取り組んでいることから賛成する。

同下水道事業会計予算では本市の下水道整備事業は水洗化率も98%を超えており、浸水対策事業においては、京都府の高野川整備計画と連携した西市街地の浸水対策事業として5箇所のポンプ場整備を進められており、東市街地の浸水対策事業も基本設計が実施予定と伺っている。東西合わせて総合的に浸水対策を強化し、市民の生命と財産を守るために取り組まれていることから、賛成する。

当会派議員の紹介

議員の仕事は、【議会活動】と【議員活動】があります。市議会議員活動は、舞鶴市全体を対象としますが、地元の地に根差しての活動も欠かせません。新政クラブ議員団の地元とその活動をご紹介します。また議員の得意分野についてもご紹介しします。議員歴によってもその活動の成果は違いますが、当会派議員はそれぞれの分野で日々コツコツと活動をしています。

たい けい いち 鯛 慶一 中舞鶴地区



【3期目/原子力防災・安全等対策特別委員会 委員長】
エネルギー関連に関心が高く未来構想に力を入れている。理数系で純朴っぽい、計算高い笑顔満点のにくめない料理人。御飯大好きが興じ米作りに専念し徐々に農地拡大中…。

まし も たか し 眞下 隆史 大浦地区



【2期目/副議長】
22区の海と山に囲まれたPAZ・UPZ範囲の地域。原発関連の課題に向き合い市民の安全を守るために努力している。地域の活性化に向けても地域課題の解決に奮闘中！愛想良しの我が道を前進あるのみのマイペース人。

いま に し かつ み 今西 克己 加佐地区



【2期目/産業建設委員会 委員長】
35地区という広大な範囲の地域を毎日走り続け、コツコツと市民の声を聴き要望に答え、地域の議員として成果を上げている。不便を便利で心地よい田舎暮らしになるよう奮闘中！正義の味方で実直な人物…。「飛鳥」を語れば終わりなし。

うえ の おさ み 上野 修身 祖母谷地区



【4期目/幹事長】
森林・消防団関連に強く課題解決への取組が主。何かと相談を請う温厚な性分で周囲の信頼も厚い。見た目も中味も渋い男前（笑）

の せ たかのり 野瀬 貴則 高野地区



【1期目/ICT検討部会座長】
IT関係に詳しく今期の議会のIT化のリーダーとして活動。最年少議員として周囲の気配り目配りしながらも、言うべきことを言い懸命に課題に取り組んでいる。将来に期待できる存在。

た は た あつ こ 田畑 篤子 与保呂地区



【1期目/福祉健康委員会 副委員長】
医療・看護・介護・福祉・障害等の分野において専門性を活かしての活動が主。看護の視点は市政と同じ。人の命と暮らし環境を整えることと、常に「論破」して行政改革に臨む姿勢を保ち議員として成長中。

みす し ま かず あき 水嶋 一明 中筋地区



【3期目/京都府後期高齢者医療広域連合議会議員】
舞鶴老人クラブ連合会のほか常に地元で根ざした活動が主。地域の河川安全対策など、公共整備を念入りに詳細に確認。

新政クラブ議員団は、市民皆様の声を聴き市政に活かす努力を惜しみません。今後とも、議員を身近に感じていただきお声かけください。



地方から政治を変える取組

「全国議会改革度調査2021」の トップランキング

舞鶴市議会11位にUP! (前年32位)

重点3分野

- ① 情報共有
- ② 住民参画
- ③ 議会機能評価

自治体区分ランキング・エリア別ランキング

総合ランキング

政令市・中核市からのランクインが昨年より増え、自治体規模を問わず、全国各地で取組が広がっている。

順位	議会名	スコア	順位	議会名	スコア	順位	議会名	スコア
1	茨城県 取手市議会	3,473	11	京都府 舞鶴市議会	2,461	21	埼玉県 所沢市議会	2,248
2	北海道 釧路市議会	3,138	12	兵庫県 三木市議会	2,451	22	神奈川県 横浜市長会	2,194
3	岩手県 奥州市議会	2,956	13	兵庫県 西宮市議会	2,447	23	京都府 京都市議会	2,176
4	北海道 厚岸町議会	2,831	14	三重県 三好市議会	2,444	24	愛知県 知立市議会	2,152
5	宮城県 栗田町議会	2,792	15	三重県 四日市市議会	2,439	25	新潟県 上越市議会	2,121
6	東京都 町田市議会	2,769	16	滋賀県 大津市議会	2,429	26	大阪府 堺市議会	2,119
7	長野県 松本市議会	2,669	17	北海道 美山町議会	2,290	27	北海道 旭川市議会	2,095
8	東京都 多摩市議会	2,591	18	長野県 伊那市議会	2,268	28	福島県 会津若松市議会	2,078
9	愛知県 岩倉市議会	2,582	19	栃木県 那須塩原市議会	2,262	29	兵庫県 三木市議会	2,041
10	長野県 飯田市議会	2,525	20	岐阜県 高山市議会	2,258	30	北海道 旭川市議会	2,013

※上位30位：都道府県(3議会)、政令市(4議会)、中核市(2議会)、一般市(17議会)、町村(5議会)



舞鶴市議会が近畿地方でトップ!!

エリア別 ⑤近畿地方

舞鶴市議会が昨年より8ランク上げトップ。最多の京都府(9議会)は、昨年の7議会から増え、多くが市議会からのランクインし、市議会間での善政競争が見られる。

順位	議会名	順位	議会名	順位	議会名
1	京都府 舞鶴市議会	11	滋賀県 米原市議会	21	三重県 亀山市議会
2	兵庫県 西脇市議会	12	京都府 京丹後市議会	22	大阪府 大東市議会
3	三重県 三木市議会	13	兵庫県 朝来市議会	23	京都府 鞍馬市議会
4	三重県 四日市市議会	14	京都府 福知山市議会	24	兵庫県 姫城市議会
5	滋賀県 大津市議会	15	京都府 亀岡市議会	25	兵庫県 西宮市議会
6	京都府 京都市議会	16	大阪府 八尾市議会	26	滋賀県 長浜市議会
7	大阪府 堺市議会	17	京都府 宮津市議会	27	滋賀県 彦根市議会
8	兵庫県 兵庫市議会	18	兵庫県 太子町議会	28	京都府 京都市議会
9	三重県 いなべ市議会	19	三重県 伊賀市議会	29	大阪府 大東市議会
10	京都府 精華町議会	20	兵庫県 尼崎市議会	30	兵庫県 芦屋市議会

※上位30位：京都府(9議会)、兵庫(8議会)、三重(5議会)、大阪・滋賀(各4議会)、奈良・和歌山(各3議会)



解りやすく説明します!

舞鶴市議会が頑張ったことは何か?

舞鶴市議会が、以下の項目において改革を進めたことが評価されたと考えています。

分野別(重点3分野)

① 情報共有

例Q 住民は会議の様子をネットで容易に見ることができますか?

A YouTubeで本会議・委員会が見れるようにした。

② 住民参画

例Q 住民は議会以外にも議会に参画できる機会や制度はありますか?

A 意見交換会を開催し市民の意見を政策提言につなげようとしている。

③ 議会機能評価

例Q 特定の政策課題の解決・立案に向けた調査活動や政策研究を所管事務調査で行っていますか?

A 各常任委員会で1年間の重点事項を決定し所管調査研究を行い、政策提言につなげた。

例Q パソコン・タブレット端末の利用はあるか?

A 議員全員が利用とマニュアル作成をした。次年度は議員1人1台の予算を確保しペーパーレスを決めた。

例Q 議会のデジタル化・オンライン化を進めているか?

A 委員会のオンライン出席を認めている。オンライン視察も実施した。



6月定例会

会期 6月2日～6月29日

- 令和4年度一般会計補正予算(第1号)総額1億3450万円を可決
低所得の子育て世帯への児童1人当たり5万円の特別給付金・まいづるグルメクーポンの発行など
- 令和4年度一般会計補正予算(第2号)総額2億8552万円を可決
新型コロナウイルスワクチンの4回目接種体制の確保・市内宿泊施設の宿泊者へのクーポン発行
- 令和4年度一般会計補正予算(第3号)総額3億7130万円を可決
コロナ禍で影響を受けた小売サービス業を支援するプレミアム商品券の発行・給食費増加分への緊急支援等

- そのほか、条例の一部改正等
7議案の承認と可決
- 電力の安定供給を求める
意見書の可決

一般質問 野瀬 貴則



子どもたちの生きる力を育む取組に コーラス(合唱)を選択した理由は

質問 本市は6月25日に「子ども達の生きる力を育む」取組の推進の一つとして、舞鶴市、国際的なソプラノ歌手で本市出身の田中彩子さん、小学生から高校生までが対象で今回新たに発足した合唱団の舞鶴子どもコーラス、そして一般社団法人エル・システムジャパンの4者で「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり協定」を締結した。

エル・システムの理念は、家庭の金銭的な事情で参加が難しい子どもや障害を持つ子どもなども含めて、希望する子どもも全てに音楽を学ぶ機会を提供するというものだが、今回結ばれた協定締結の趣旨と、それにより行われる「音楽を通して子ども達に生きる力を育む取組」とはどのような取組なのか。

本市の担う役割と、この活動によってどのようなまちづくりが行われるのか、将来の展望を伺う。

以前から合唱が盛んで、本市の教育で大きな役割を果たしてきた

答弁 本市では、スポーツの分野では元気で活発な子どもたちが、様々なクラブで切磋琢磨する中で生きる力を育んでいる一方で、内気な子やスポーツが苦手な子も大勢おり、このような子どもたちに対して、希望する子どもも誰でも参加できる環境を整える。熱心な指導者がおられる舞鶴子どもコーラスに参加することで、お互いを認め合いながら、仲間同士で教え合い、助け合って、目標を達成する喜びを体験し、誇りと自信、夢と希望を持って積極的に自己実現を図り、生きる力を育むことを目的としている。

市の役割としては、練習会場や発表場所を提供するとともに、必要と認める費用について、予算の範囲内で支援する。

また、この取組を通じて、生き生きと音楽に打ち込む子どもたちを中心に、周囲の大人や地域社会が活性化し、私たちの暮らしに潤いと喜び、まちに元気がもたらされるものと期待をしている。

一般質問 水嶋 一明



西舞鶴道路等の整備効果と進捗状況を問う

質問 府道小倉西舞鶴線は、東西市街地を最短で結び、国道27号のバイパス的な重要な道路である。この改修工事が完了すると、国道27号西舞鶴道路、市街地へのアクセスが強化される。また、港と直結する臨港道路上安久線の整備が完了すると、物流機能が強化され日本海側の重要な港としてさらなる発展が期待されるとともに、観光客の増加にもつながる。

本市が発展していくためには、国道27号西舞鶴道路を中心とした道路整備が早期に完成することが重要であると思っている。

そこで、今整備している道路工事の完成後の交通体系や、交通網の整備の恩恵や効果等はどのように期待されているのか、併せて工事の進捗状況も問う。

一般質問 今西 克己



1. 有害鳥獣捕獲班員の定員の見直しを問う

質問 野生鳥獣による農林業の被害が全国各地で深刻化・広域化してから早いもので20年近くになり、その被害の範囲は全国に及んでいる。

ここ数年二ホンジカの個体数が爆発的に増加し、単に農林業に関する食害に留まらず生活道路において車との衝突や、民家の庭先にまで侵入し、花や庭木も食害の被害を受けるなど地域によっては家自体をメッシュや網等で囲うなど、日常生活においても深刻な影響が出ている。

このような事情を踏まえ、増え続ける二ホンジカの捕獲、駆除を推進するためにも本市の定めている有害鳥獣捕獲班員の定員20人の上限枠を是非とも見直す必要があると思うが本市の考えを問う。

市内3支部猟友会との合同協議を早急に進めて行く

答弁 捕獲班員の定員は、市町村に有害鳥獣捕獲許可権限が委譲される平成12年以前から3支部猟友会の申し合わせにより定められている。野生鳥獣の生息状況が地域により異なる可能性があり、捕獲体制の見直しについて3支部猟友会との合同協議を早急に進めていく。

2. 銃器使用の見直しを問う

質問 有害獣の環境が大きく変わってきた中で、ツキノワグマについては、第二種特定鳥獣管理計画へ変更され、狩猟が20年ぶりに解禁されるなどツキノワグマへの対策が大きく変更されている。本市においても巻き狩りやツキノワグマの止めざしなど殺処分にはインフル銃の使用が可能になるよう銃規制の見直しを問う。

市内各支部猟友会と協議を進めていく

答弁 本市においては、これまで巻き狩りやツキノワグマの止めざしでライフル銃の使用を制限していた。今後、近年増加傾向にある二ホンジカの個体数管理の必要性や、誤捕獲したツキノワグマの止めざし時の有害捕獲班員の安全性の確保など市内3支部猟友会と協議を進めていく。

討論



上野 修身

新政クラブ議員団を代表して今期定例会に上程された第31号議案、第32号議案および第34号議案から第38号議案に対し賛成、並びに承認の立場から討論をおこなう。

第34号議案、令和4年度舞鶴市一般会計補正予算(第2号)であるが、新型コロナウイルス感染症に起因する補正で、財源は、国・府からの支出金が多くを占める。まず「北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金」369万円、新型コロナウイルス感染症の影響で定期外運輸収入の大幅な減収等の影響を受けた京都丹後鉄道の安定的運行継続を図るための支援で賛成する。

次に、児童福祉施設における感染症防止対策の充実、強化のため「児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費」505万円。

また、「市立認定こども園等施設整備事業費補助金」2,384万7千円は、民間の認定

一般質問 鯛 慶一



ごみ処理の現状と今後の課題は!

質問 今多くの自治会で、不燃ごみ収集日の立ち番で困っている現状がある。集積方法・分別方法変更時など、いろいろな観点から配置していると思われるが、このことが自治会運営で結構な負担になっている。そうした中、町内では対応できず、外注の労働者による立ち番で運営されたり、同じ人が何年も、また年何回もされている現状がある。不燃ごみの集積所の管理は自治会でやっているが、立ち番を必ず配置しなければならないのか。また、単位自治会の規模が違う本市で、2人の立ち番が適正なのか。配置人数を市は自治会にどう要請しているのか問う。

また、不燃ごみに限らず可燃ごみも、回収時の取り残しは、一定期間取り残しとした後、市に依頼をすれば市が回収していただけるが、早くに処分したい自治会では自治会で分別し、清掃事務所やリサイクルプラザで直接搬入での処分を望まれる。その場合は搬入受付手数料の免除はないか問う。

答弁 不燃ごみの集積所において、配置・管理頂いている自治会で立ち番を配置していただいている。人数には定めがなく、集積所やごみ量の実情に応じ適正な分別案内などができる人数の配置をお願いしている。しかし立ち番の負担については、これまで様々な場面で負担軽減のご意見をいただいている。

今後は不燃ごみの排出ルールの定着状況や、集積所の秩序維持の観点からの必要性や地域事情を考慮し、立ち番の任意化の検討を進める。次に回収時の取り残しごみに対する搬入手数料の免除について、集積所管理の都合から、各自自治会で再分別いただくこともあると思うが、各自自治会で再分別して頂いたものを直接搬入する場合においては、清掃事務所、リサイクルプラザ共に搬入手数料を免除することとする。

一般質問

田畑 篤子



1. 包括支援センターについて

～生活支援コーディネーターの今後と配置は～

質問 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活し続けるためには、「住まい・医療・介護・予防・生活支援」の5つが一体的に提供される仕組みを構築する必要があり、厚生労働省は、その柱として地域包括ケアシステムという新しい仕組みと生活支援コーディネーターという役割を推進してきた。

生活支援コーディネーターは、別名「地域支えあい推進員」とも呼ばれている。厚生労働省は、その役割について「高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において生活支援および介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者」と定めている。

現在の孤立しない高齢者支援に求められている役割である。今後、市内の配置においてはどのようにお考えか?

答弁 本市においては概ね各中学校区を単位に7つの包括支援センターを設置しており市の直営が1か所、その他6か所について社会福祉法人への委託により運営している。生活コーディネーターは、現時点では、城北地域包括ケアセンターに1名の配置である。他の圏域において配置を望ましいと考えている。委託先の法人に配置をお願いしてまいるほか、適した人材の発掘や育成支援などの取り組みを進めてまいりたい。

2. 「介護職の医療ケア研修」の課題は、実習場所と指導者不足

質問 介護現場の課題解決のひとつとして、「医療ケア研修」を市内で初めて開催しているところである。課題解決に向けて、市として、実習が実施可能な施設の対象を拡大し、介護現場のニーズにマッチした対応となるよう京都府に対して実施可能施設の拡大を要望すべきと考えるが、

答弁 実習は、医療機関での受け入れは対象となっていない。本市における介護職員の資質向上に寄与するものと考えことから受け入れの可能性など京都府とも相談したい。実習指導者は、市民病院での養成を予定している。

こども園が実施する施設整備を支援。「市立認定こども園移行改修費支援事業費補助金」は、「幼保連携型認定こども園」への移行を目指す市立幼稚園に対して5,202万6千円、これら、待機児童ゼロを確保する上でも重要であると考え。次に、国において、新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の方針が示されたことから、「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費」1,260万円「新型コロナウイルスワクチン接種事業費」6,500万円。舞鶴市においては7月から4回目接種が始まると聞いている。安全、円滑に進められるよう願っている。

第37号議案「舞鶴市都市公園条例の一部を改正する条例制定について」であるが、舞鶴自然文化園において、つばき園・アジサイ園とともに、紅葉園を設け維持管理のため有料公園施設とすることは賛成する。以上、他の議案を含め、全ての議案に賛成・承認し、討論とする。

新政クラブ議員団

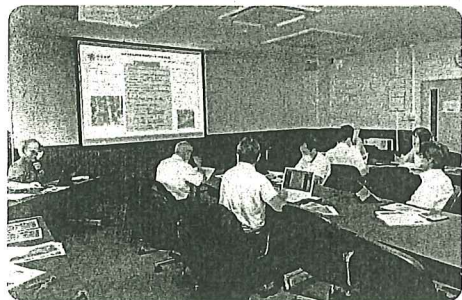
行政視察実施！

新政クラブ議員団7名の議員は、去る7月28日及び29日の2日間、下記のとおり岐阜県、富山県において行政視察を実施してまいりました。今回の視察先で学ばせていただいた先進的な取組や知見は、今後の舞鶴市の市政に反映させてまいります。



① 岐阜県野生動物管理推進センター

岐阜県岐阜市柳戸1-1
岐阜大学構内



本年4月、野生動物による被害への対策を加速、強化していくための支援組織（シンクタンク）として岐阜県と岐阜大学が共同で「岐阜県野生動物管理推進センター」を設置されたものでこのような組織は国内では初めてとなるもの

- 視察項目**
- ▶ 野生動物個体群の現状
 - ▶ 被害対策の手法と留意点（近年の農村社会における課題）
 - ▶ ツキノワグマの生態と分布、個体の増加状況について
 - ▶ 近年のツキノワグマの習性と食性の変容について
 - ▶ 近畿北部は全国的にみても増加しているがその要因について



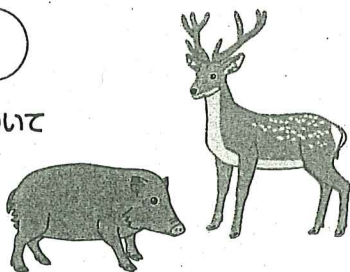
所感 岐阜県野生動物管理推進センターの運営をサポートする岐阜大学の応用生物学部の教授がセンター長となり、その下に選任教員として人獣共通感染症学、動物繁殖学、森林動物管理学の教授が入っている。さらに、動物生態学専門の特任教授を加えたスタッフが配置され、最新の技術と知見に基づいた野生動物の生息

状況、行動解析、対策等を調査研究されており、生物多様性の保全管理、被害対策、動物進化について学ばせていただき大いに参考になった。このセンターは、野生動物管理学の研究拠点として生態学、獣医学、感染症学、社会科学、教育学などの多様な視点での研究が行われており、今後、各部門の調査研究を注視していく。

② 高山市役所

岐阜県
高山市花岡町2-18

- 視察項目**
- ▶ 有害鳥獣個体数の減少に向けた取組について
 - ▶ 捕獲員の現状と連携の在り方について
 - ▶ 捕獲後の処理（埋設・焼却）について
 - ▶ 被害防止柵等の支援の状況について



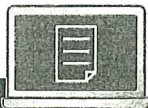
所感 高山市では、有害鳥獣対策実施隊設置要綱を制定し、捕獲技術者と補助者からなる組織を立ち上げ捕獲活動を行っている。この隊の隊員は国の特措法に基づき非常勤の公務員としている。

高山市では、地域ごとに実施隊長を長として11隊編成し、被害地でのわなの設置や捕獲活動を行っている。さらにツキノワグマの出没時に対応するフローも策定するなど先進的に取り組んでいる。

③ 小矢部市役所

富山県
小矢部市本町1-1

- 視察項目**
- ▶ 有害鳥獣対策について
 - ▶ 議会のペーパーレス化について



所感 小矢部市では、有害鳥獣対策協議会を立ち上げ、捕獲隊・実施隊を編成している。捕獲隊は小矢部市有害鳥獣捕獲許可等取扱要綱を、実施隊は小矢部市鳥獣被害対策実施隊設置条例を制定し、市の職員もそれぞれの隊に入り活動している。市長が先頭になって各対策に取り組まれており小矢部市の有害鳥獣対策に対する熱意が強く感じられた。新たな取組として維持管理が必要なく鳥獣を撃退する装置、道路にグレーチング型侵入防止柵を実証実験するなどの取組を行っている。

また、ペーパーレス化についても、議会と執行機関がツールを同じくするタブレット端末を導入し、会議システムを共有するなど、各定例会での資料の共有化を図り、効果的・効率的な議会運営を行っている。



議員活動を振り返って!

2022年7月16日

2018年11月の選挙により多くの市民の皆様のご支援により、4年間仕事をさせていただきました。

新政クラブ議員団が最も重要課題として取り組みましたのは、「議会改革」であります。「議員はどんな仕事をしているのか?」という市民の皆様への問いに、お答えできますように議員活動の【見える化】に努めたり、議会開催中のYouTubeでの配信に加え常任委員会の映像も

ご覧いただけるようになりました。また、議員の活動量調査も実施し少しでもご理解いただけるよう協議を重ねました。議員の仕事内容を知り、ご自分の選んだ議員の仕事ぶりをしっかりと確認していただき市民の皆様の手で議員を鍛えていただければという思いです。

私たち議員は、公約を掲げて選挙に臨みました。各議員の振り返りと、議員活動の一場面をご紹介します。

今西 克己 (いまにし かつみ)

8年前、私は多くの市民の皆様にごう訴えました。「どんなことでも結構です。私に仕事をください。仕事をさせてください」と、何度も何度も繰り返し大声で訴えました。

私の住む加佐地域は、由良川流域を生活動とする地域で、平成25年から相次ぐ台風の襲来、豪雨等により幾度となく災害救助法の適用を受けるなど、甚大な被害を被り、こころの折れそうな日常生活の中、地域住民の皆様とともに防災、減災に取り組んでまいりました。

この間、急傾斜地、中小河川、由良川本川等の整備、輪中堤、宅地嵩上げ等の整備を舞鶴市をはじめとする、国・府の関係機関と協議、検証する中で進めいただき、水防災、治水対策の完了に向けても尽力してまいりました。一方、当時の議会においては、世間感覚からはほど遠いICT環境にあったため、先輩、同僚議員とICT検討委員会を立ち上げ、まずはWi-Fi環境の構築と、効率的な議会運営の基礎となるタブレット端末の導入、ソフトウェアの運用等議員のスキルアップに取り組んでまいりました。以来、市議会においては、議会活性化特別委員会等を設置する中で議会基本条例を策定するなど、効率的、効果的に開かれた議会を目指しがんばっているところであります。

議員たるべきもの、市民に訴え、負託を受けたならば、その責務の重さを背負いながら舞鶴市の将来をより良いものにするために働くべきであります。私も、今後もより一層精進して、議会・議員活動に取り組んでまいります。

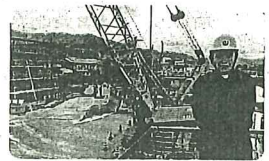


佐藤外務副大臣(当時)と災害現場視察

上野 修身 (うえの おさみ)

市民の誰もが「ずっと住み続けたいまち舞鶴を」と願っておられると考える。しかし近年ロシアによるウクライナ侵略、2年半が経過しても収束のめどがたない新型コロナウイルス感染症など国際情勢を含め不安定な生活を余儀なくされている。我が国においては、一段と少子化・高齢化・人口減少が進む中、舞鶴市においても、それらに起因するところの課題が山積していると考えている。

私も、この1年間議会においては、「常備消防・消防団ともに、人口減少の現状から、将来人口推計を考慮し、時代に即した消防体制・消防機能のあり方について」また、「自然災害防止・地球温暖化防止など、森林の役割・重要性・公益的機能維持について」「森林経営管理制度における、山林の所有者不明・境界不明について」「サル・イノシシ・シカなどの有害鳥獣被害の現状と個体数の傾向について」「赤れんが周辺等まちづくり事業について」「子育て環境日本一を目指したまちづくりについて」など、質問・委員会質疑をしてまいりました。今後も「住み続けたいまち舞鶴」を目指し頑張ります。



西舞鶴道路工事現場視察

水嶋 一明 (みずしま かずあき)

市議会議員としての4年の現任期のうちの3年間は、新型コロナウイルス感染症が世界中で感染拡大していきましました。病院等医療施設では、入院受け入れの病床数が不足し、また、緊急事態宣言やまん延防止等特別措置の発出などにより、日常生活が制限を受けました。経済活動が低迷する中、国・府・市の連携のもと、多々見市長を先頭に理事者の皆様とともに、ワクチン接種の実施や支援施策が早期に実施されるよう取り組んできました。また、3回目のワクチン接種も多数の皆さんが受けられ、日常の制約も徐々に緩和される中ではありますが、再び感染拡大の兆しが見られます。感染症の拡大が収まり、これまでの生活を取り戻せる日が一日でも早く迎えられることを祈っています。

さて、今日、本市においては、人口減少、過疎化、子育て・教育の充実、高齢者支援、産業の活性化等多くの課題が山積しています。私も、議員団の一員として課題解決のために取り組んでいるところであります。また、市民や地域の皆様からの要望意見等は、現地へ赴き地域住民の皆様と一緒に課題を確認し、実現に向けて市長、理事者へ届けております。これまでに、高野川伊佐津川の治水対策のほか、災害時の自家用車の待避所の開設、安全な通学路の確保のための横断歩道の設置や危険な道路の速度制限規制の実施等々、現地現場主義で課題解決に取り組んできたところであります。

今後とも、「より住み良い地域づくり、まちづくり」を目指し「地域と行政のパイプ役」としてより一層精進していく所存でありますので、よろしくお願いいたします。



住民とともに現地調査

眞下 隆史 (ましも たかし)

○前期4年と比較し地域課題への対応として、ただ地域の課題を行政に伝えるだけでなく、地域が取り組める課題と行政が必要な課題をしっかりと整理する作業を、行政が判断するのはなく地域が考えることを重点におき、自助・共助・公助の明確化に取り組んでいる。

○議員個人としての振り返りでは、一般質問をした定例会中に追加の補正予算として、質問した内容が予算化されたことは私として初めての経験であり、大変光栄な実績と感じている。

○議会機能の充実、市民の皆さんに対する議会の見える化、議員の質向上に取り組むことで、舞鶴市議会全体を底上げし市民の皆さんに役立ち、議会への理解向上を達成すべく、新政クラブ議員団として一生懸命取り組み、議会内で議論してきたと実感している。

○私も現在副議長として、自らの仕事・役割を増やしていく中で、議員自身がプライドを持って働ける職であること、市民の皆さんにご理解いただけることを目標(有言実行)に置き、今後もさらなる議会改革に努めていく。



ウズベキスタン大使館 受け入れ式

田畑 篤子 (たはた あつこ)

私は、人生初の議会という世界での環境に少しでも早く馴染み、仕事ができるようにと学習を重ねてきました。そして3つの公約を果たすために、この4年間ひたすら邁進してまいりました。やりたいことがあって目指した議員ですので、この約束を果たすことが何より優先でした。初めての議会で、一般質問の壇上立った時、ここが市民の思いを私が公に述べられる場なのだと感じました。議員としての活動の実感を感じました。

公約には「1.子育て支援」「2.終の棲家について」「3.女性活動支援」を掲げていました。看護職としてその視点は常に市民の健康と暮らしのありようでした。医療、介護、福祉、障害、高齢者支援に関して取り組むべき課題はたくさんあります。例えば「医療的ケア児担当課長の設置などは、なかったことが不思議なことでした。誰ひとり取り残さない政策のためには、見過ごされている現実の問題が山積しています。そのことを市政に取り組んでいただけるように、課題解決の手番を整え実行していくほかありません。

議員としての活動範囲は、どんどん拡大しました。遣り甲斐のある仕事であり、第二の天職だと思っています。支援してくださった方々に恥じない仕事を心掛け、私にしかできない強みの仕事をたくさんたくさん見つけました。多くの方々とのお会いとつながりが成果となりました。この充実した4年間で土台にさらなる飛躍を遂げ、今後も私らしく議員活動を邁進していきたい所存です。



里山を明るくする会と東駅前の整備

鯛 慶一 (たい けいち)

12年という議員活動の中で常に未来を見据え、市民の皆様への安全安心を中心とした政策提言を行ってきました。新しいことをするという事は予算が発生し、即座に対応しただけなかつた提言も多々ありましたが、今まで蒔いてきた種が芽を出し花を咲かせ実を結んだのがこの4年間であったと感じます。

防災に関して大きく前進できた提言は、平成28年6月定例会にて一般質問をしたFMまいつるの電波を利用した自動起動ラジオの導入。令和3年10月からの運用開始となり、防災行政無線との連動により、声が届かない場所にお住まいの方も自動で電源が入り、安全安心につながったと思います。

さらに誰よりも早く東舞鶴の浸水対策に目を向け、令和2年からいろいろな対策を考えたただけなこと。また平成24年3月定例会で政策提言をした、救急車を呼ぶ前のコールトリアージ導入については、私の提言では舞鶴市の消防でできないかと提言でしたが、予算や人員の確保など単独での運営は厳しいとのことでありましたが、救急安心センターきょうと(〒719)との連携で運用が開始されました。

今もエネルギー対策や自治会運営など今すぐ対応の必要なもの、未来に向けて取り組まなければならないことをしっかりと区分し、自分は勿論、両親、子ども、孫、ひ孫まで、この舞鶴に住み続けたい環境づくりにこれからも尽くしてまいります。



地域の山崩れ対応

野瀬 貴則 (のせ たかのり)

今までの人生の中で一番忙しく、充実した4年間でした。議員としての責務を果たすべく、地域や本市の抱える課題を行政にぶつけてきましたが、解決への道のりはどれも険しく、跳ね返され自分の力不足を痛感したこともありました。そんな中で多くの先輩議員に助けられ、指導を受けながら会派としての代表質問や討論の機会を経て、成長することができました。

議会ではIT・子育て・環境・防災の分野で積極的に関与を行い、市の計画や現状を広く市民にお伝えすることを意識しながら、課題や今後の在り方について訴えかけてきました。また市民に開かれた議会を目指し、コロナ禍で集まれない事態を想定したリモート会議環境の構築や、ペーパーレスの推進など、議会の活性化において私の専門分野を活かすことができた場面もありました。

議員としてまだ道半ばであり、これまでの経験を生かすために今も以上に市民の声をたくさん聞いて、市に現状を訴えて、一緒に考えることが何より必要だと考えています。

4年間で学びました「ぶれない信念を持つ」「一歩ずつ確実に前進」「将来を見据えて行動」この3信条を己の柱として、今後も舞鶴市の発展と市民の生活向上を目指し、活動してまいります。



多々見市長に地元要望書提出

ありがとう
ございました

新政クラブ議員団
一同

